

令和4年度オンライン等による海外留学支援募集要項

1 海外留学支援のコンセプト等

(1) コンセプト

オンライン等による海外留学で身につけたスキルを活かして、新潟県をフィールドに、地域の課題を解決するほか、地域医療にも貢献することを目的とする。

また、その後は、その経験を活かして世界でも貢献する人材を育成する。

(2) 海外留学の位置づけ

臨床研修期間等において、研修をしっかりと実施しつつ、休日や時間外を利用して自己研鑽として実施する。

2 応募資格

専門的な知識又は高度な技術などを、海外留学等で学び、留学研修修了後、各医療機関で定めた条件等を履行する意思のある者であって、以下のいずれをも満たす者

- ・令和5年度から臨床研修を開始する予定の者
- ・海外留学研修を原則令和5年4月1日から令和6年3月31日の間に開始予定の者
- ・海外留学研修の選考試験により候補者として内定等された場合には、医師臨床研修マッチング協議会が実施するマッチングにおいて、海外留学支援病院又は海外留学支援病院が臨床研修の協力型病院である場合には基幹型臨床研修病院（以下、「海外留学支援病院等」という。）を第一順位として選択する意思を有する者

3 各病院の海外留学支援等の概要

別表のとおり

4 申請手続き

次の書類（データ）を、メールにて新潟県福祉保健部医師・看護職員確保対策課に提出して下さい。

- (1) 申請書（別紙様式）
- (2) 履歴書

5 申請受付期限

令和4年8月22日(月) 12時まで

6 主な選考の基準等

- | | |
|--------------------|----------------|
| ①海外留学で学びたいことや熱意 | ③英語の能力 |
| ②習得した知識等の活用や地域への還元 | ④地域医療に貢献する意欲 等 |

7 選考及び決定

市・病院・新潟県からなる選考委員会において、申請者からの提出書類と面接をもとに審査を行い、各市・病院の海外留学の候補者を決定することとし、8月31日（予定）に、市等から申請者に対して内定等の連絡を行います。また、候補者にならなかった方にもその結果を連絡します。

なお、海外留学の候補者の内定等については、海外留学支援病院等の臨床研修マッチングが成立した場合に、正式な海外留学候補者として取り扱われることとします。

8 海外留学支援の実施

海外留学への支援については、令和5年度からの海外留学支援病院等での臨床研修の開始及び海外留学等の開始をもって行うものとします。

なお、海外留学支援制度の実施については、各市議会における令和5年度当初予算の議決が前提となりますので予め御承知願います。

9 返還の義務

次の場合、海外留学研修支援経費の全額又は一部の額の返還義務が生じる場合があります。

(1) 海外留学研修を中止したとき

(2) 海外留学研修修了後、海外留学支援病院等での勤務や地域医療への貢献など海外留学支援病院の定めた条件を履行しなかったとき

※各市・病院により条件などは異なっていますので、それぞれの定める要項等を確認願います。

10 申請情報等の扱い

申請いただいた情報等については、選考試験を行う目的のため、申請を希望する市及び病院に対して提供しますので予め御了承願います。

11 その他

ご不明な点がございましたら、事務局である新潟県福祉保健部医師・看護職員確保対策課にご連絡ください。

<提出先・選考に係る問い合わせ先>

〒950-8570

新潟県新潟市中央区新光町4番地1

新潟県福祉保健部医師・看護職員確保対策課

医師確保係

電話 025-280-5960

メール ngt040290@pref.niigata.lg.jp

別表

海外留学支援制度の概要（長期コースの支援内容・条件等）

海外留学支援病院名	①柏崎総合医療センター	②佐渡総合病院	③村上総合病院	④燕労災病院	⑤小千谷総合病院
					
臨床研修病院	基幹型病院			協力型病院等	
対象者	当院の臨床研修医	当院の臨床研修医	当院の臨床研修医	当院で研修する海外留学支援制度が活用可能な県内基幹型病院の臨床研修医（支援制度が活用可能な基幹型病院：県立がんセンター新潟病院、県立十日町病院、魚沼基幹病院、新潟医療センター、村上総合病院）	当院で研修する県内基幹型病院の臨床研修医（基幹型病院：魚沼基幹病院、長岡中央総合病院、県立がんセンター新潟病院、新潟医療センター）
支援限度額（2年間）	1,250万円 ※旅費含む	1,050万円 ※旅費含む	1,050万円 ※旅費含む	1,000万円 ※1年当たりの上限額は総額の1/2	1,050万円 ※旅費含む
長期コースの定員	若干名	若干名	4名	1名	1名
地域医療への貢献など条件 ※①、②の場合はいずれかでOK	①常勤2年以上勤務 臨床研修終了後7年以内に2年間の常勤勤務 ②非常勤サポートドクター 臨床研修終了後5年以内に非常勤医師として当直勤務50回	政策提言書提出後、佐渡市政策アドバイザーに一定期間就任	原則常勤2年以上勤務 ※状況に応じ非常勤サポートドクターでの勤務も可 ※海外留学のパターンによって免除要件は異なる	燕労災 or 県央基幹病院で2年以上勤務（留学研修期間含む）	原則常勤2年以上勤務 ※状況に応じ非常勤サポートドクターでの勤務も可 ※海外留学のパターンによって免除要件は異なる
備考	ハーバード大学（MPH）含む海外留学（国内研修・旅費についても予算の範囲内で支援あり）	ハーバード大学（MPH）含む海外留学	他に生活支援等の補助有 ※上記の定員、条件等は暫定であり、今後変更の可能性がります	燕労災病院は、2023年度に新病院・県央基幹病院になります。	

（注）・詳細な支援内容や条件等については、各市・病院の「海外留学支援事業概要等資料」で確認願います。

・病院によっては、このほか短期コースなどの支援制度等もあります。海外留学のコース・期間などパターンによって免除要件は異なりますので、それぞれの病院等へお問い合わせください。

（詳細な支援内容や制度等に関する問合せ先）

海外留学支援病院名	問い合わせ先		
柏崎総合医療センター	柏崎市福祉保健部 国保医療課	電話 0257-23-5111（内線 1103）	メール/kokuho@city.kashiwazaki.lg.jp
	柏崎総合医療センター 総務課	電話 0257-23-2165（代表）	メール/soum1@kashiwazaki-ghmc.jp
佐渡総合病院	佐渡市 市民生活部 健康医療対策課	電話 0259-63-3115	メール/iryuu@city.sado.niigata.jp
村上総合病院	村上市 保健医療課 健康支援室	電話 0254-53-2111（内線 2431）	メール/hoken-yi@city.murakami.lg.jp
	村上総合病院 臨床研修センター	電話 0254-53-2141（代表）	メール/murakami_kensyu@mgh.jp
燕労災病院	燕労災病院 総務課	電話 0256-64-5111（代表）	メール/soumukatyou@tsrh.jp
小千谷総合病院	小千谷市健康未来こども課	電話 0258-83-3640	メール/kenko@city.ojiya.niigata.jp

